

1

2019
第61号

 ふれあいネットワーク


そよかぜ

森町ボランティア連絡協議会「所属団体交流会」

森町ボランティア連絡協議会「所属団体交流会」

森町ボランティア連絡協議会に所属している11団体が一堂に会した交流会を、森町公民館にて開催いたしました。当日は、「森町ボランティアの会」「森町更生保護女性会」「森高等学校ボランティア部」の3団体が代表として、日頃の活動状況を映像と口頭にて発表していただきました。（写真は、今年度から森町ボランティア連協に加入した森高等学校の発表の様子）

森町社会福祉協議会

 この広報紙「そよかぜ」は赤い羽根共同募金の助成で発行されています



年頭のあいさつ

森町社会福祉協議会

会長 伊藤 秀信



新年明けましておめでとう
ございます。皆様には常日頃当
社協の運営に当たり、深いご理
解とご指導ご協力をいただき、
心より厚くお礼申し上げます。
年頭に当たり災害の発生なき
平穏な年となりますようひた
すら祈念するものです。

昨年は森町高齢者福祉総合
計画第七期介護保険事業計画
の策定委員会が開催され、委員
の一人として意見を述べさせ
ていただきました。高齢化率が
高まる一方、介護保険料の負担
も右肩上がりの状況であり、人
口減少にも歯止めがかからな
い森町の現状です。

このような状況の中、当社協
の役割を考えたとき住民の福
祉に対するニーズはなにか、
「住み慣れた地域で暮らし続
けるための社協」と思っていま
す。国では高齢者や障がい者、
子供などを分け隔て無く、包括
的総合的に支援する仕組みを
構築する目的で「日本一億総活
躍プラン・我が事丸ごと地域共
生社会の実現」が提唱され、そ
れに基づき地域に即応した社
会福祉協議会事業として推進
する構図です。特に町内会との
絆は最も重要な生命線であ
り、小地域
ネットワーク
活動を通
じ生活困窮
者の発見、日
常生活を送る
上で金銭・書類



等管理のできない高齢者や障
がい者の家庭を見落としなく、
このような方々が社協のサー
ビスを受けられるよう、日々活
動の中心に置いています。

月一度の「ふれあいサロン」
開催には、力強いサロンボラン
ティアのご協力と担当する職
員の努力が好評を博し、代表す
る事業と言えましょう。願わく
は引きこもりを解消し、健康寿
命が長い人生を育みたいので
す。また、心身障がい者（児）対
象とした「ふれあいの森」開催
も六回を数える貴重な事業と
なりました。参加者百名にまで
育ちましたが、組織の会員が主
流であり、町内には未組織の
方々が存在していると思われ
ます。どうか一人でも多く参加
されご家族の憩いの場となっ
てほしいと願っています。

社協事業は多種多様で複雑
化しています。本年も多くのボ
ランティアの方々と町内会、関
係機関と連携しながら役職員

一同頑張る所存です。皆様のこ
多幸ご健康を祈念し新年のご
挨拶といたします。

地域除雪にご協力ください

毎年降り積もる雪。雪は多くの恵みをもたらす半面、生活
する上で様々な苦労や困難が生じます。特に大雪に見舞われ
ると、除雪作業に大変苦労されるわけではありますが、雪かき
の際にご近所の高齢者や障害をもった方のお宅などへお力添
えいただけないでしょうか。冬の災害や火事、救急搬送など
緊急時の備えや生活道路の確保として地域の皆さまのご協力
をお願いいたします。



森町心身障がい者のつどい「ふれあいの森」

10月4日、さわやかセンター・砂原において、森町心身障がい者「ふれあいの森」を行いました。当行事は、心身障がい者の交流と親睦を深めるつどいであり、地域の福祉向上を目的とした行事です。今年のテーマは「ハロウィン」です。会場入り口から、ボランティアスタッフが本物のカボチャで作ったランタンでお出迎えし、ゲームやコスプレ、マジックショーなど様々な催しで、楽しく交流をすることが出来ました。今年はサプライズゲストとして森町が生んだスター「峰功治」さんも来場され、素晴らしい歌声をご披露いただきました。

参加者からは、「様々な人と交流が出来てよかった」、「年に一度しかないけども、毎年楽しい催しをしてくれてありがとう」と好評の声をいただき、交流と親睦を深めることが出来ました。



赤い羽根共同募金チャリティー 映画鑑賞会

赤い羽根共同募金チャリティーイベント「森町金曜ロードショー！家族で映画を観よう会」が11月23日、森町公民館で開催されました。当イベントは、子ども達に森町で気軽に映画を楽しむ機会を作りたいとの思いで実施され、去年も好評につき今年で3回目となります。当日は多くの子どもや親御さん達に映画を楽しんでいただきました。上映映画「ひるね姫」は、東京でオリンピックが開催される2020年、岡山県を舞台に、居眠りばかりしている女子高生「森川ココネ」が、いつも見る不思議な夢を通して家族の秘密に迫っていく姿を描くファンタジーアニメ映画です。来場された小学生のお子さんからは「私も夢の中で魔法を使ってみたい」、親御さんからは「家族愛に感動した」との好評をいただきました。最後には、お楽しみ抽選会が行われ、参加者には少し早めのクリスマスプレゼントが手渡されました。



森町ボランティア団体 「視察研修会」

フラワーサロン森 「視察研修会」

11月16日、函館視力障害センターにおいて「視力障害の方への接し方」について研修してきました。目の不自由の方に対し、どのように接するか。また、どのような仕事をしているかなど、今後のボランティア活動に役立つ知識や経験を学んできました。



福祉団体活動報告

森町老人クラブ連合会

会員募集中



□北渡島ブロック研修会 in 鹿部町

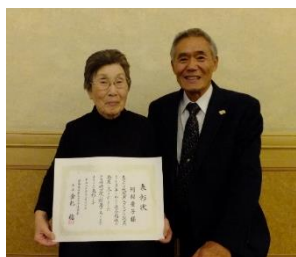
10月25日、鹿部中央公民館において、北渡島ブロック研修会が開催されました。近隣町の会員交流会を目的とし、年一度開催されており、森町老人クラブ連合会からは35名が参加しました。第一部は、「振込詐欺防止と交通安全」を題した講演で、本当に起こってしまった事件の問題と改善策の対応を学びました。第二部は、「介護予防のための運動」と題した「まる元体操」を行い、頭を使いながら体も動かす楽しい体操を行い、笑い声が絶えない盛況ぶりでした。

□第14回森町老連レクリエーション大会

10月7日、森町公民館において、第14回レクリエーション大会が開催されました。当日は秋晴れの良い天気恵まれ、役員を含め132名の参加をいただきました。会場内は熱気に溢れたプレーで盛り上がり、仙石ハナさんが2連覇を達成しました。競技結果は次のとおりです。

【結果】＜総合順位＞

優勝 仙石ハナ さん	6位 舘岡光子 さん
2位 櫻田弘美 さん	7位 大内 勇 さん
3位 及川むつえ さん	8位 西川悦子 さん
4位 古澤 一 さん	9位 石黒玲子 さん
5位 三上竹次郎 さん	10位 戸田チヨ さん



受賞に喜ぶ、
阿部豊子さん
(左)、森町老
連 深川会長

□渡島地区老人クラブ研修会 in 函館市

11月13日～14日の2日間にわたり、函館市湯の川 花びしホテルにおいて、渡島地区老人クラブ研修会が開催され、森町から13名が参加しました。開会式の席上において、長年の功績を讃え、「渡島地区老人クラブ連合会長表彰授与式」が行われ、鳥崎町八千代会より、阿部豊子氏が受賞しました。1日目は、(株)第一興商函館支部 北 和浩氏と田名部英美氏による「歌って脳と身体元気アップ」と題し、歌うことは体と心にいい影響を与え、得られる様々な健康効果について学び、体を動かしました。2日目は、講師に道警OBで旭川マジシャンクラブ会長の西垣良克氏を迎え、マジックと「物忘れ・体の衰えからくる各種事故防止策」と題し、マジックをはじめ、交通安全や高齢者事故について理解を深め、充実した研修会となりました。

森町ボランティア連絡協議会

12月7日、森町公民館において平成30年度所属団体交流会を開催。当日は「もっと知ろう仲間の活躍 2018」と題して、「森町更生保護女性会」、「森高等学校」、「森町ボランティアの会」の3団体に、活動映像放映、映像の補足説明という流れで日頃のボランティア活動の発表をしていただきました。

映像を観ることで、話では聞いていたけれど実際には見たことがない仲間の活動の素晴らしさを改めて理解する機会となりました。

交流会の最後には、毎年恒例「今年最後の運だめしゲーム」として、チーム対抗「あやこ投げ」大会が行われ、大盛り上がりとなりました。

2019年も、森町のボランティアさんは大活躍が期待されます！！



【森町更生保護女性会】



【森高等学校】



【森町ボランティアの会】

森町身体障害者福祉協会

12月4日、グリーンピア大沼において平成30年度「障害者週間」記念事業を開催。当日は、森町保健センター岩井保健師と長岐管理栄養士から「減塩について」講演をいただき、1日に摂取する塩分の量を実際に目にし、塩分量の違う味噌汁を試飲するなど体の健康管理について学びました。



森町社会福祉協議会・小型除雪機貸出事業について



- 森町社会福祉協議会では、自力で除雪を行うことが困難な高齢者、身体的な理由により除排雪することが困難な世帯の除雪（ボランティア）支援をする人〔※(例) 町内会・ボランティア団体・町民有志等〕に無償で小型除雪機を貸し出します。
- 除雪が入れない生活道路や通学路、歩道などの除排雪にも大変便利です。お気軽に申込みください。
- 詳しいことにつきましては、森町社会福祉協議会 3-2280 番へお問い合わせください。

ののののの 小型除雪機貸出事業の利用について ののののの

- ① 森町社会福祉協議会：小型除雪機 3 台 [森地区：2 台・砂原地区：1 台]
- ② 使用期間：平成 30 年 12 月中旬～平成 31 年 3 月《*この事業は、毎年冬期間実施します。》
- ③ 貸出対象：町内会・ボランティア団体・町民有志等…に貸出します。
- ④ 貸出期間：使用期間は 3 日間以内とします。（ただし、状況においては延長も可能です。）
- ⑤ 除雪機の運搬：運搬は、使用者が行います。*運搬用の軽トラックを貸出しますので、ご利用の方は申込みください。★付帯貸出用具：アルミスロープ・ガソリンタンク
- ⑥ 燃料は、使用者が使用後、満タンに入れて返却してください。
- ⑦ 申請者は、『小型除雪機利用申請書』を、森町社会福祉協議会・森町砂原支所に提出してください。
- ⑧ 利用希望者は、ボランティア保険に加入してください。
★保険料は、1 人 350 円です。（*除雪機を操作する方）
★保険の申込みは、森町社会福祉協議会で受付します。



ののののの 車両貸出事業の利用について ののののの

- 森町社会福祉協議会では、軽四トラックを無料で貸出します。この事業は、『小型除雪機貸出事業』に伴い、冬期間は除雪機の運搬用に『軽トラック』を無料で貸出しするものです。
- その他、通年『車両貸出事業』として、町内会・ボランティア団体等の各種行事・事業等に無料で貸出します。

なお、燃料は実費負担といたします。

★詳しいことは、森町社会福祉協議会へお問い合わせください。
(TEL3-2280)



地域福祉活動の紹介

小地域ネットワーク

御幸・清澄町内会

- ▶ 12月2日、五目ご飯にホッケフライ & サラダにミカンを添え、対象者 33 名の方に配食しました。



常盤町町内会

- ▶ 10月21日、秋の味覚たっぷりの「秋の彩り弁当」にお茶を添えて、49 名の方に配食しました。



本町西部町内会

- ▶ 10月11日、22 名の方にきのこご飯と果物にメッセージカードを添えてお届けしました。



鳥崎町内会

- ▶ 10月17日、21 名の方に声掛け訪問をし、助六寿司とフルーツセットとインフルエンザの時期なので、マスクとBOXティッシュ、のど飴をお届けしました。



上台町町内会

- ▶ 11月4日、59 名の方に、声掛け訪問をし、お手紙を添えて、手作りお弁当をお届けしました。



- ▶ 11月22日、参加者 15 名でふれあいの集いを開催し、血圧測定、誤嚥予防のカピパラの歌を歌いました。その後、森幼稚園を訪問して、お遊戯と合唱を参観してきました。お昼には 11 月からスタートした給食を園児と一緒に食べ、子供たちから元気もらいました。



地域福祉活動の紹介

小地域ネットワーク

本町東部町内会

▶10月21日、お赤飯弁当に手紙添えて、40名の方にお届けしました。



駒ヶ岳町内会

▶10月14日、28名の方に声掛け訪問をし、稲荷寿司にお手紙を添えてお届けいたしました。



新川町町内会

▶12月8日、47名の方に風邪を引かないようにと声掛けと、クリスマスケーキを届けました。



地域福祉活動を紹介します！

各町内会が行う福祉活動は配食にとどまらず、特色ある様々な活動が実施されています。社協ではそうした活動が地域全体に広がるように広報「そよかぜ」を通して、地域福祉活動を紹介しています。お気軽にご連絡ください。

ボランティア



お問合せ先
森町社会福祉協議会
Tel3-2280

地域福祉活動の紹介

小地域ネットワーク

砂原中央町内会

- ▶10月16日、1人暮らしのお年寄りを対象とした特殊詐欺の啓発活動を行い、町内会2人と警察官3人、3歳児12人が参加し、14名の方に注意をするよう呼び掛けました。当日は、園児を「ちびっ子砂原隊」に任命し、園児が作成したイラスト入りのチラシや啓発グッズなどを手渡しました。



森川町町内会

- ▶11月19日、90名の方に声掛け訪問を行い、カニ飯を配食いたしました。



- ▶12月11日、90名の方に声掛け訪問を行い、お赤飯とティッシュBOXセットをお届けいたしました。



- ▶10月15日、90名の方に、声掛け訪問し、お稲荷さんを配食いたしました。

★レクリエーション用具を貸し出します★

新年会・歓送迎会の
幹事さん必見！



「大当たりベル」



「ラダーゲッター」



「デジタルビンゴ」

ほかにも、輪投げ・
バックコー・スカット
ボールなど、さまざ
まな用具がありま
すので、まずはお気軽
にご相談してく
ださい!!

善意のご寄付 ありがとうございます

前号から平成 30 年 12 月 14 日分までを掲載しています。

- 在町 3 クラブ
(森 LC・森 RC・森 JC) 様 100,000 円
- 高橋 勝子 様 20,000 円
- 常盤町老人クラブときわ会 様
6,424 円 (愛情銀行)
- 北海道コカ・コーラボトリング(株) 様
(町内福祉施設へ飲料水贈呈)
- みゆき販売佐々木青果店 様 20,000 円

福祉用具無料貸出の ご 案 内

社会福祉協議会で保有する車いす・レクリエーション用具、プロジェクター、軽トラなど無料貸出しております。町内会行事やサークル活動にご利用ください。

その他、いろいろありますのでお問い合わせください。社協職員が指導いたします。



灯 籠 事 業

灯籠事業は、町民の方がお亡くなりになった際に、町内の葬儀社（3 社）のご厚意により社協の灯籠を上げさせていただいております。また、町外の葬儀社をご利用で、灯籠の貸出しを希望される方は、社協へご連絡いただければ、灯籠の貸し出しをいたします。なお、灯籠の借入れ、設置及び返却は各自でお願いいたします。

【 灯 籠 事 業 協 賛 葬 儀 社 】

- ・(有)伊端造花店 (2-2374)
- ・(有)松 閣 園 (2-2827)
- ・(有)ひらた葬儀社 (8-2047)

俳 句

茅部栗吟社

※興味のある方は、一緒に俳句を楽しみませんか。
御問い合わせは 2 — 5 8 4 8 金谷
2 — 4 7 0 7 葛西まで

せつこう
斥候の雪虫放ち機を狙う

葛西 雅行

あきひがんじいん
秋彼岸寺院の鐘に振り返り

中島 まさ子

「奥さん。ふまねっとですよ！」

ふまねっとサポーター資格を取得した「美人ふまねったーず」が、町内会や老人クラブなど、皆さんのところに伺います。ふまねっとは、認知症予防、健康増進に効果があります。興味のある方は、お気軽にご相談ください。



【編集・発行】

社会福祉法人 森町社会福祉協議会
〒049-2326 茅部郡森町字御幸町 3-2
電話：01374-3-2280 FAX：01374-3-2281

心 配 ご と 相 談 所

日常生活の悩みや心配ごとについて相談員が応じ助言いたします。相談内容によっては専門機関へのご紹介もいたしますので、お気軽にご相談ください。